

AISの適正な入力をお願いします

- AIS情報が適正に入力されていない船舶が確認されています。
船名、信号符字、船種などに誤りがないか確認しましょう。
目的地、到着予定時刻などは、出港前に入力しましょう。
- AISの目的地に関する情報の入力方法がルール化されています。

適正入力で
航海安全！



【入力例1】小樽港を目的港とし、入港前に港の境界付近で錨泊する船舶

> JP_OTR_OFF

① ②

- ① 目的港が小樽港（港コード：OTR）
- ② 入港前に港の境界付近で錨泊（OFF）

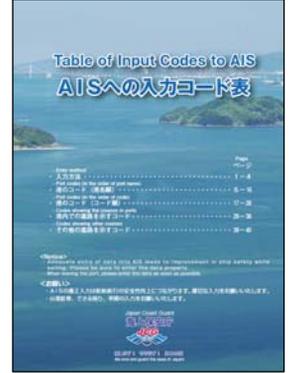
【入力例2】苫小牧港を目的港とし、第1区晴海ふ頭の岸壁に向かう船舶

> JP_TMK_C

① ②

- ① 目的港が苫小牧港（港コード：TMK）
- ② 第1区晴海ふ頭の岸壁へ（C）

※上表の _（アンダーバー）の箇所は、入力時はスペース（空白）を空けます。



パンフレット

パンフレットDL：<http://www.kaiho.mlit.go.jp/syoukai/soshiki/toudai/navigation-safety/pdf/ri-hu.pdf>
港コードの検索：<http://www.kaiho.mlit.go.jp/syoukai/soshiki/toudai/navigation-safety/locode/index.html>

航路標識の防災対策・自立型電源の整備

- 第一管区海上保安本部では、航路標識の防災対策・自立型電源の整備として防波堤灯台の耐波浪補強、電源の太陽電池化を進めています。
- 今年度は道内16箇所の灯台で整備を計画、一部はすでに工事着手となっています。
- 工事期間中は足場の設置などにより、一時的に灯台が見えにくくなる場合もありますのでご注意ください。（工事箇所はMICSや水路通報により随時お知らせします。）

耐波浪性能を満たしていない標識の基礎補強を実施

▲ 基礎補強

耐波浪補強

航路標識の電源を自立型（太陽電池化）とし、災害時における電源を確保

太陽光発電

ソーラーパネル

【災害発生】
配電線の切断や発電所のトラブルによる停電

外部電力の影響を受けずに運用が可能

自立型電源化（太陽電池化）

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**
電話 0134-27-0118（内線2615, 2616）



MICSホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>

海難隻数及び海難による死者・行方不明者数（速報値）	
7月	14隻、0人
平成25年累計	66隻、13人